

2024年12月27日  
東日本旅客鉄道株式会社  
盛岡支社

## 「盛岡市デジタル技術実証実験事業補助金」を活用し、 「ITエンジニア創出事業」に取り組んでいます

JR東日本盛岡支社は、地域からITエンジニアを生み出すことを目的に、「ITエンジニア創出事業」に取り組んでいます。

このたび、盛岡市から補助金をいただき、持ち運び可能な教育キットを作成し、市内の高校などで出前授業を行うことで、盛岡を拠点にデジタル技術を社会実装出来るITエンジニアの養成を支援します。

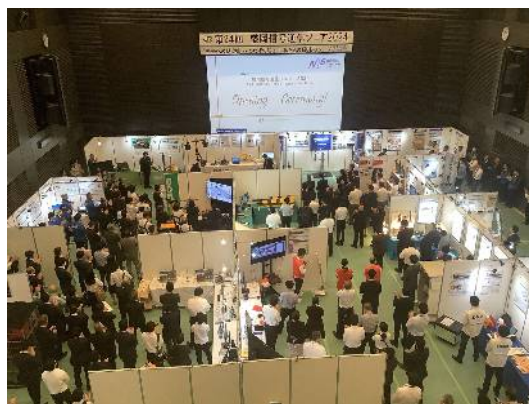
### 1 ITエンジニア創出事業の概要

#### (1) 目的

現在、各企業でDXの活用が進められており、IT分野の人材需要は年々増加しています。しかし、IT分野は専門性が高く、エンジニアとして成長するまでに時間を要するため、若年層から実機を通して通信技術に触れる機会が求められています。

そのような背景を踏まえ、盛岡信号通信設備技術センターでは、1993年から鉄道関係者向けの展示会となる「盛岡信号通信フェア」を開催し、通信技術に触れる機会を創造してきました。また当社では5Gインフラの整備やスマートメンテナンス技術の導入など、先進的な技術導入を推進しています。

当社の社員が持つ技術を盛岡市内の学生へ還元することで、ITエンジニアや、新たな価値を創出し情報社会の課題を解決する学生が地域に増えることを目指しています。



2024年 盛岡信号通信フェアの様子

#### (2) 取組内容

盛岡信号通信設備技術センター社員が盛岡市内の高校へ出向き、社内で構築した教育キットを用いた出前授業を実施します。

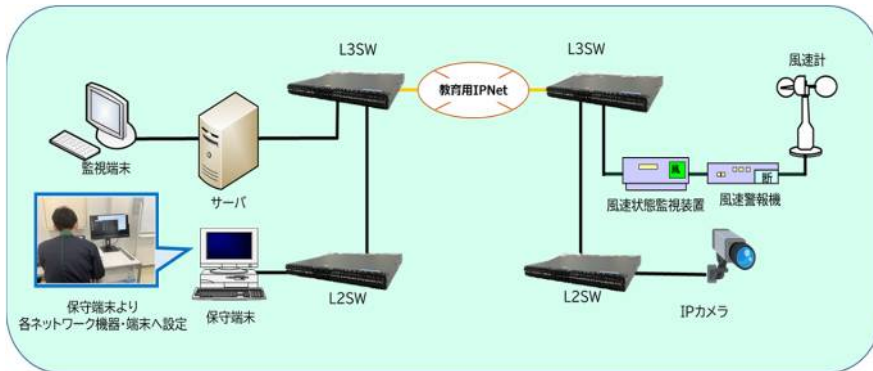
列車の安全運行を支えるために当社で実際に使用している防災情報システムの一部を教育キットに組み込み、実機を用いて機器操作を体験していただきます。これにより、理論のみならず、通信技術が実際に使用される場面を学んでいただくことができます。

【実施日程】(2024年12月27日現在の予定)

- ・2024年12月25日(水) 岩手県立盛岡商業高等学校 情報ビジネス科
- ・2025年1月20日(月) 岩手県立盛岡工業高等学校 電子情報科
- ・2025年1月27日(月) 岩手県立盛岡工業高等学校 電子情報科

### (3) 教育キットで学べる事

- ・ 一般的な IP ネットワークの機器構成
- ・ IP カメラ、風速計の接続設定と制御の方法
- ・ 通信内容の解析の方法
- ・ 人感センサーなど身近な IoT 機器の接続設定と操作方法



【教育キット概要】



【教育キット実機】

【参考】盛岡市デジタル技術実証実験事業補助金とは

<https://www.city.morioka.iwate.jp/jigyousha/1026070/kogyo/1042038.html>